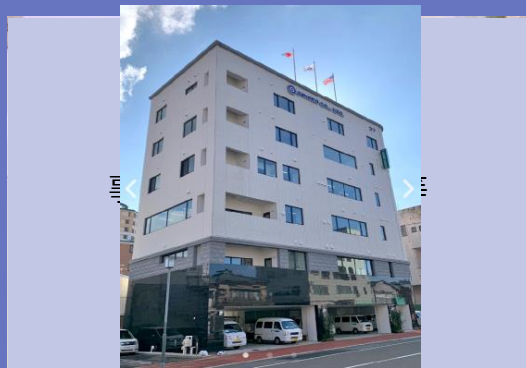




本社社屋

- 本社所在地：長崎県佐世保市万津町1番11号
- 事業概要：米海軍艦艇および海上自衛隊護衛艦の船舶塗装・修繕工事
- MIL規格船舶塗料の輸入および販売
- 常時使用する従業員数：121名
- 正社員118名、パート3名（2024年8月末時点）
- 現在の売上高：24億円（2024年8月期）
- 法人番号：4310001006770
- Web：https://shinko-w.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
浦尾 敬太

事業を通して「暮らしの安全が“当たり前”であり続ける」社会を目指す

当社はこれまで「艦艇保全のプロフェッショナル」として米海軍・海上自衛隊艦艇の維持整備に貢献してまいりました。これからも暮らしの安全が“当たり前”であり続けるために、私たちは歩んでまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2016年の事業承継スタート時から売上を約3倍にし、着実な成長を続けており、2035年の売上100億円達成にむけ、経営資源を生かし、現在の事業の価値、生産性向上に取り組む。関連事業のM&A、海外事業展開についても前向きに取り組む。

課題

- ・防衛予算等に左右される不安定な事業である
- ・艦船修繕の価値、生産性向上
- ・グループ規模での経営の合理化、経営幹部人材の育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・設備投資： 9000㎡の工場新設、既存・新事業を拡大
- ・新規事業展開： 金属加工事業を創設、既存事業域外需要取込
- ・人材戦略： 専門人材育成と特定技能生Mixで雇用を強化
- ・DX推進： RPA、対話型AIで属人業務を効率化
- ・海外展開： 米グアム現地法人設立（韓・星・布哇も視野）

実施体制

- ・現場管理者候補の採用と育成(正社員を雇用し半年で現場を任せられるよう育成)
- ・認定支援機関との連携
- ・グアムでの経営及び製造体制の構築

売上高100億円実現に向けた現状とこれから



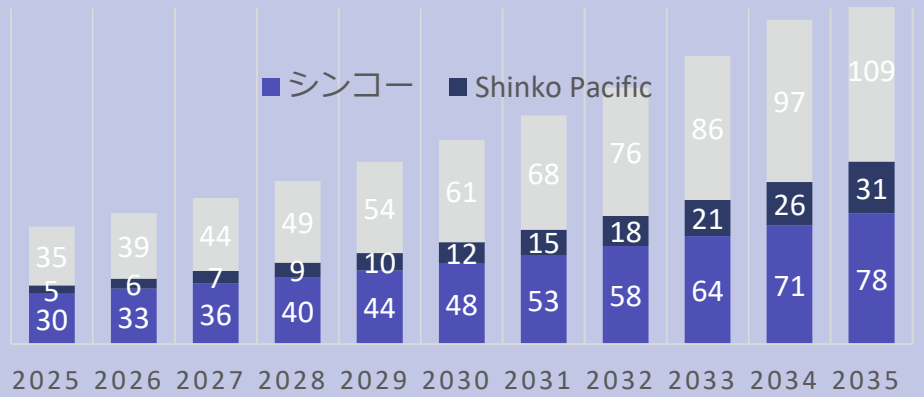
株式会社シンコー（本社：長崎県佐世保市）は、米海軍佐世保基地での艦船修繕を主軸に設立され、MIL規格に基づく高品質な保全塗装で日米防衛に貢献してきました。高い技術力と品質管理体制を背景に、米海軍や海上自衛隊、海上保安庁などの艦艇修繕において確固たる実績を築いています。

同社は、世界最高水準の防滑塗料「ASTノンスキッド」の日本総販売店として、艦艇の居住区や甲板、タンク内など、滑り止めが求められる多様な部位への施工を手掛けています。施工現場では、塗装作業における下地処理から仕上げまでを一貫して管理し、船体の材質や状態、気象条件に応じた最適な施工を実現しています。

また、同社は施工管理者の育成にも力を入れており、米国の検査資格を取得した工事監督者が、数百人規模のプロジェクトをリードしています。限られた停泊期間内での高品質な施工を実現するため、柔軟な判断力と高いコミュニケーション能力を持つ人材の育成に注力しています。

今後、株式会社シンコーは、艦船修繕の専門企業としての強みを活かし、国内外での事業展開を加速させるとともに、売上高100億円の実現を目指してまいります。

売上高



100億
達成